

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成17年6月16日(2005.6.16)

【公開番号】特開2003-163781(P2003-163781A)

【公開日】平成15年6月6日(2003.6.6)

【出願番号】特願2001-359234(P2001-359234)

【国際特許分類第7版】

H 04 N 1/00

G 06 F 3/12

G 06 T 1/20

【F I】

H 04 N 1/00 1 0 7 Z

H 04 N 1/00 1 0 6 B

G 06 F 3/12 D

G 06 T 1/20 Z

【手続補正書】

【提出日】平成16年9月17日(2004.9.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

また、画像処理システムにおいて、同じ24枚撮りフィルムでも、実際にプリント可能な画像数がいくつ存在するかは、現像が終了した後でなければ不明である。ある画像処理ジョブでは、24枚全て2枚ずつプリントする必要があるのに対し、他の画像処理ジョブでは拡大／トリミングを行う画像処理ジョブもある。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0037

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0037】

図3の実施の形態の画像処理システムは、ネットワーク2に、例えば装置1と読み取りユニットY3とを接続し、装置1内に読み取りユニットY1, Y2と画像補正ユニットH1とを備え、装置1に近傍に配置したプリントユニットP1, P2が接続されたものである。ネットワーク2は、例えばインターネット等の通信網、アナログ公衆回線等が用いられる。